

教職課程センターで学ぶ4年生に対する課題 第2弾

5月中旬には新型コロナウイルスの影響が収束することを想定し、オリエンテーションならびに授業開始日を設定し、すべての該当学生に対してレターパックやメール等で課題を伝え、その課題提出の締切を4月30日としました。

しかしながら、未だ新型コロナウイルスの感染が収まらない状況に鑑み、今般、5月25日より遠隔授業にて授業を開始することを受けて、明海大学教職課程センター（METTS）は、4月28日に、レターパックやメール等で第2弾の課題を送付しましたので、各自、課題に取り組んでください。

第2弾の課題は以下のとおりです。

1 すべての教職課程履修の4年生に対する課題

日本語学科

- (1) 前回の課題に対する教員からのフィードバック（評価）を踏まえ、指導案を修正する。
- (2) 前回送付された「指導と評価の一体化」のための学習評価の資料を参考にして、もう一つ学習指導案を作成する。その際、前回、現代文であった学生は古文や漢文で、古文や漢文であった学生は現代文で指導案を作成する。

英米語学科

- (1) 前回の課題に対する教員からのフィードバック（評価）を踏まえて、単元指導計画を修正する。
- (2) (1)で修正した単元指導計画を基に、学習指導案を2本作成する。
- (3) LINE テレビ電話で面談を受ける。

その上で、指定された期日（5月末日）までにMETTSにメール又は郵送で課題を提出する。

2 教員採用試験を受験する学生に対する課題

(1) 教職教養問題対策

前回は5分野に関して、指定された動画を視聴して送付された問題について解答する課題を与えたが、今回も同様な手法により与えられた、5つの課題を学修する。

課題は、不登校やいじめ問題、第三期教育振興基本計画、障害者教育、教育職員に関する法規、児童生徒に関する法規など。

また、すべての学生は、送付された自治体別の教職教養の模擬試験に挑戦して、解答する。

(2) 専門教養問題（国語・英語別）対策

送付された専門教養の問題の他、メールや Google クラウドに掲載された専門教養問題を解く。なお、質問等は、LINE テレビ電話での面談の機会等を活用する。

また、すべての学生は、送付された専門教養（国語・英語別）の模擬試験に挑戦して、解答する。

その上で、指定された期日までに METTS にメール又は郵送で課題を提出する。

(3) 論文対策

教員採用試験で論文が出題される（例：東京都）自治体を受験する学生は、前回添削を受けた論作文を修正する。更に、今回も与えられたテーマを基に論作文を完成して、期日までに論文を METTS にメールにて提出する。

3 教員採用試験を受験する面接対策

教員採用試験では、面接試験が実施されることから、学生に対しては、DVD 等で面接に関する指導を行う。期日は後日、個々の学生に対して指示する。

※今回の課題についても、前回同様に本年度の教員採用試験を受験する過年度卒業生者にも提供しています。

※更には、必要に応じて、第 3 弾の課題も用意します。